

福井市議会議員
浦上はやと

Uragami Hayato
NEWS
vol.4

浦上はやと議会報告

みなさん、こんにちは！ 福井市議会議員の浦上逸人です。

令和5年4月のこども家庭庁の創設と同時に「こども基本法」が施行され、こども施策にはこども・若者の意見を反映させることが自治体の義務として定められました。当市においても、「福井市こども未来条例」の制定に向けた取組みが進められています。

また、市民の多様な幸せを実現するため、公民館の通信環境の改善や公共サービスの維持・強化を図っていく事が望まれます。

市民の方々から伺ってきた指摘や社会課題を踏まえ、12月議会では『子どもの意見の政策反映』、『通信環境と機器の整備』及び『生成AIの活用』の3項目について、質問しました。

今後も引き続き、福井市民の方々日々の生活により一層『幸せ』を実感できるよう、ご意見をもとに議会活動で市の政策課題や施策を問い質し、具体的な提案を続けてまいります。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

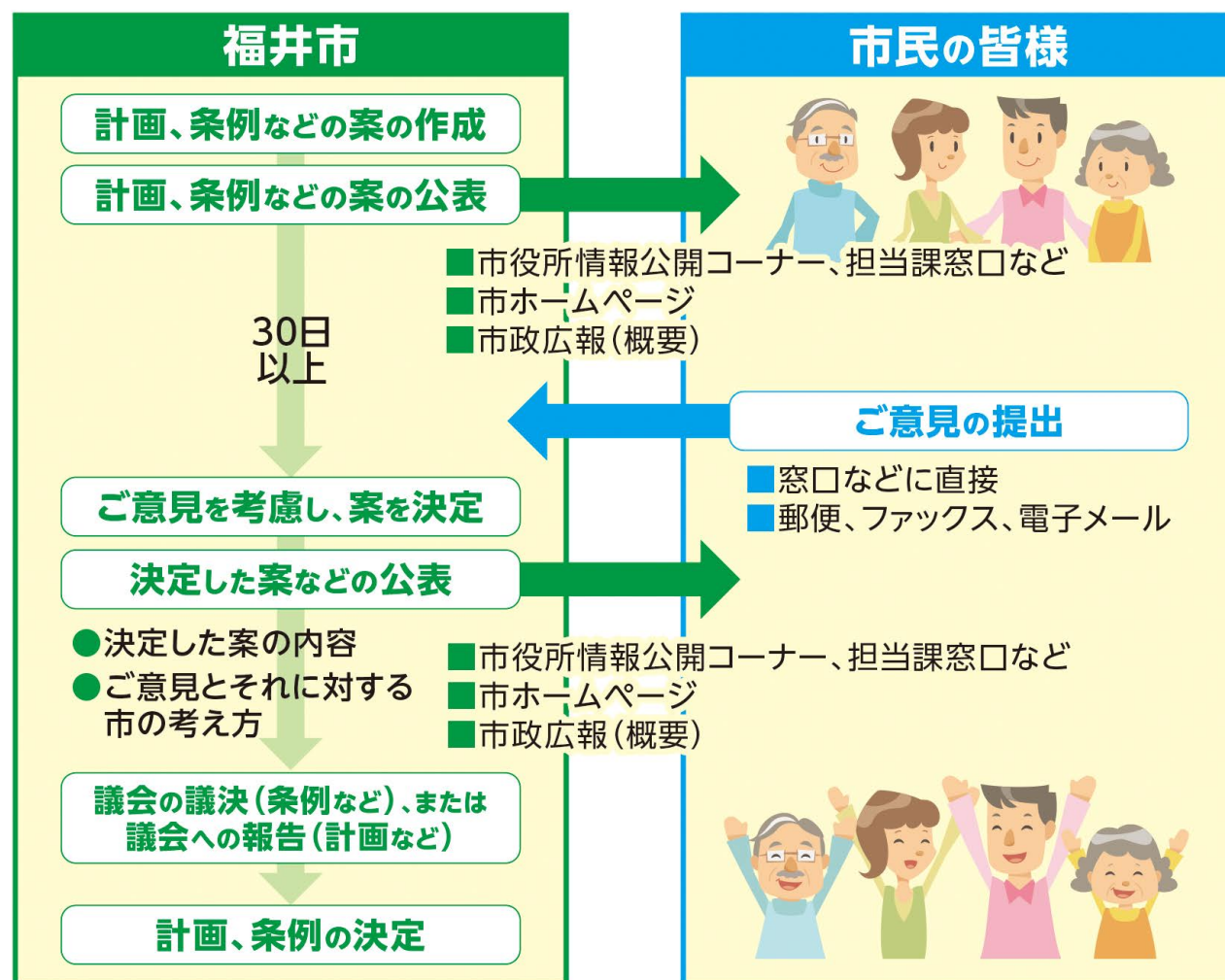
「パブリックコメント」(パブコメ)って？

市の重要な政策などを決定する場合、市民の皆様の声を市政に反映させるため、あらかじめ『案』の段階から公表して市民の皆様からの意見をいただき、お寄せいただいた意見を十分考慮した上で、最終的な意思決定をする制度です。

市民の皆様から、多様で幅広いご意見をいただくことが、政策の充実につながります。皆さまの日々の生活に直結することでもありますので、是非パブコメを通じて、福井市の政策や地域づくりにご参加ください！



福井市 パブコメ 検索



中面には浦上はやとが市議会で質問・提案した内容を掲載しています

浦上はやと日々の活動

【令和6年10月～12月】

毎朝の『見守り活動』と『清掃活動』の他、地域行事などに参加し、市民の方からの意見・要望などをヒヤリングしています！

主な議会スケジュール

【令和6年11月～令和7年3月】

令和6年11月 県都にぎわい創出対策特別委員会

12月 12月定例会
・一般質問
・常任委員会

令和7年2月 県都にぎわい創出対策特別委員会
議員全員協議会

3月 3月定例会
・一般質問
・常任委員会
・予算特別委員会

▲常任委員会・県外視察(宇都宮市LRTを活用した交通ネットワーク)

▲議員合同研修会

▲中学校でのゲストティーチャー

▲秋祭り(湊八幡神社)

▲公民館祭り(湊フェスティバル)

▲能登ボランティア

▲見守り活動

「前向きに、丁寧に、謙虚に」をモットーに、ひとつひとつ着実に行動してまいります。引き続き皆様からの声をお聞かせください。日々の活動は、FBなどのSNSをご覧ください！

市政報告会のご案内

この一年間の議会活動などについて、ご報告させていただきます。また、皆さまからのご意見などについてお伺いさせていただきます。是非、ご来場ください！

日時 令和7年2月1日(土) 14時～15時 場所 湊公民館(2階ホール)

浦上はやと事務所

〒910-0022 福井市花月5-1-42

☎ 090-9447-2951
✉ info@uragamihayato.com

浦上はやと

公式ホームページ

浦上はやとプロフィール

- 1975年生まれ 福井市花月在住
- 京都府立大学大学院 農学研究科 修了(農学修士)
- キリンビール株式会社
- 福井市役所 農政企画課→マーケット戦略室(現:商工振興課)→東京事務所
- 早稲田大学大学院 政治学研究科 修了(公共経営修士(専門職))
※地方行政実務学会に所属し、行政学・地方自治について実践的に研究
- 家族/妻と娘2人
- 趣味/マラソン(フルマラソンで3時間切り「サブ3」を3度達成)
スポーツ観戦、読書、DIY

議会では、市民の方々から伺ってきた話を基本とし、全国の自治体の政策を調査研究した上で、『市民目線に立ち実現して欲しい事』や『中長期的に取り組んでもらいたいこと』などを質問・提案してまいります！

12月・定例会 一般質問



① こどもや若者の意見の政策反映について
問題意識 こども基本法で、こども・若者の意見を政策に反映させることが自治体の義務として定められました。市役所が実施していく全ての事に、こども・若者の意見を取り入れていくべき！

Q:「こども施策」の範囲をどのように設定してくのか？

A: (こども未来部長) 児童福祉や教育、保育以外にも、子育て家庭への支援など多岐に渡る分野をこども施策と位置付け取り組んでいく。

Q: こどもから直接意見を聴取する方法と今後の取組は？

A: (こども未来部長) こども・若者から直接意見を聞くためにワークショップを開催したい。

Q: こどもの意見を施策に反映させるための庁内の仕組みづくりは？

A: (こども未来部長) ワークショップで出してもらった意見を施策に反映させることで子ども達に達成感を感じてもらい、市の施策や地域に関心を持ってもらう好循環につながるよう庁内の具体的な仕組みづくりについて検討していく。

② 通信環境と機器の整備について
問題意識 公共サービスを維持・強化していくには、通信環境と機器の整備が重要！

Q: 市有施設に公衆無線LANを増やすべきでは？ **提案**

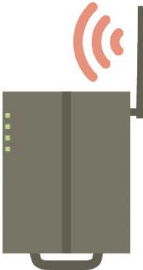
A: (総務部長) 現在54施設に設置している。施設の利用者数や周辺の状況などの状況に合わせて、個別に判断していく。

Q: 公民館の通信環境の今後の整備計画は？

A: (教育部長) 既存のWi-Fi機器の更新や公民館の改修の機会に、より利便性の高い機器に切り替えていく。
→ **【再質問】** 全ての公民館の状況を調べて欲しい。
→ **【回答】** 調べる。

Q: 市役所内のテレワークや通信環境・機器の今後の整備計画は？

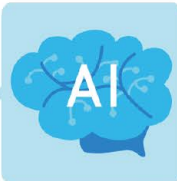
A: (総務部長) 現在、本庁舎などに無線LANの工事を実施しており、来年1月に運用開始予定。また、業務用パソコンも小型のものに順次入れ替えている。ペーパーレスを進め、オンライン会議を増やすなど業務の効率化を進めている。テレワークも、より利用しやすいものとなるよう検討していく。



③ 生成AIの活用について
問題意識 AIが凄い勢いで進んでおり、全国の自治体でも業務にAIを取り入れている。AIについて研修・研究し、業務に取り入れるべき！

Q: 生成AIの活用事例と導入を計画は？

A: (総務部長) 今年2月にAI利用ガイドラインを作成し、通知文や挨拶文などの作成にAIを利用している。今後は市の資料や例規などを学習させたAIを活用し、資料の作成などについて検討を行っていく。



Q: 職員を対象としたDX研修の機会を増やすべきでは？ **提案**

A: (総務部長) 全職員を対象としたオンライン研修を実施している。各部にDX推進リーダー、各所属にDX推進員を配置し、これらの職員に専門的な研修を実施している。
→ **【要望】** もっと専門人材を育てるために研修を充実させて欲しい。



特集「市街地再開発事業」

戦災震災から約70年が経過し、都市全体の更新時期にあるとともに、北陸新幹線福井開業を迎えるにあたり、福井市では福井駅周辺の再開発事業を進めてきました。
官民で市街地環境の整備や中心市街地の活性化に繋がるよう、市街地再開発事業やその関連施策について本市の取組みを注視してまいります。

完成時期	地区	主要施設
平成15年	三の丸	「三の丸ビル」(医療・福祉・住宅)
平成19年	手寄	「アオッサ」(商業、公共)
平成28年	福井駅西口中央	「ハピリン」(商業、公共、住宅、広場)

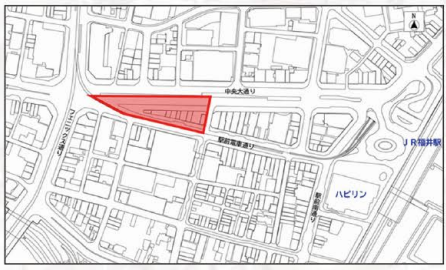
A街区
【完成済】



面積 敷地: 約7千㎡、延床: 約7万㎡
主な用途 商業、業務、住宅、ホテル、駐車場
総事業費 約500億円



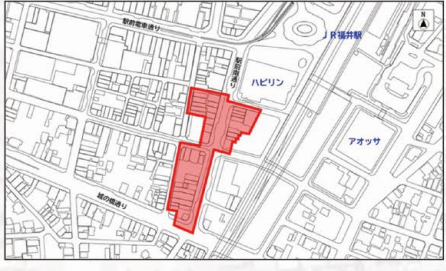
B街区
令和7年11月
完成予定



面積 敷地: 約1千㎡、延床: 約7千㎡
主な用途 商業、住宅、医療、福祉
総事業費 約50億円



南通り
地区
令和11年2月
完成予定



面積 敷地: 約6千㎡、延床: 約3万㎡
主な用途 商業、業務、ホテル、住宅、駐車場
総事業費 約130億円

